

## 300 万画素 USB カメラ GR300BCM3 セットアップ方法 1

USB カメラを使用するためにはカメラドライバを PC にインストールする必要があります。 はじめにカメラを USB ケーブルで PC に接続した後、緑色の盤面の CD をセットして下さい。

### Windows 8, Windows 8.1, Windows 10 インストール方法 Windows 7 以前は次

①以下の手順でデバイスマネージャーを開いて下さい。

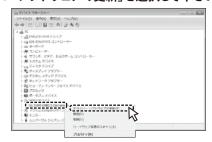
(1)PCのデスクトップのスタートボタン\*を右クリックするとメニューが表示されます。\_\_\_\_\_



\* スタートボタンがない場合はキーボードの [Windows] キーを押しながら [X] キーを押すとメニューが表示されます。



- (2)メニューの中から「デバイスマネージャー」を選択します。
- ②デバイスマネージャーの「ほかのデバイス」項目の!マークや ?マークがついたデバイスを右クリックして、メニューの中の 「ドライバーソフトウェアの更新」を選択して下さい。



③ドライバー更新ウィザードで「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」を選択して下さい。



④「参照」ボタンをクリックしてフォルダーを参照して下さい。



⑤フォルダの参照の一覧からマイコンピューターのCD/DVD ドライブを選択して展開して下さい。 64bitPCは「Driver\_x64」を、32bitPCは「Driver\_x86」の それぞれのフォルダを選択して「OK」をクリックして下さい。



⑥元の画面に戻ったら「次へ」ボタンをクリックして下さい。自動的にインストールが開始されます。途中でインストール承認のウィンドウが表示されたら、インストールするように選択して下さい。



⑦インストールが完了したら「閉じる」ボタンでウィンドウを 閉じて下さい。



⑧これでカメラドライバーのインストールは完了です。続いて次々ページのセットアップ方法3を参照して操作を 行って下さい。



## 300 万画素 USB カメラ GR300BCM3 セットアップ方法 2

USB カメラを使用するためにはカメラドライバを PC にインストールする必要があります。 はじめにカメラを USB ケーブルで PC に接続した後、緑色の盤面の CD をセットして下さい。

# Windows 7, Windows Vista インストール方法

Windows 8 以降は前ページを参照して下さい。

- ①以下の手順でデバイスマネージャーを開いて下さい。
- (1)PCのデスクトップでスタートボタンをクリックします。 スタートメニューの中の「コンピュータ」を右クリックしてメニューの中の「プロパティ」を選択します。



(2)プロパティ画面の「デバイスマネージャー」を選択します。



②デバイスマネージャーの「ほかのデバイス」項目の!マークや?マークがついたデバイスを右クリックして、メニューの中の「ドライバーソフトウェアの更新」を選択して下さい。



③ドライバー更新ウィザードで「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」を選択して下さい。



④「参照」ボタンをクリックしてフォルダーを参照して下さい。



⑤フォルダの参照の一覧からマイコンピューターのCD/DVD ドライブを選択して展開して下さい。 64bitPCは「Driver\_x64」を、32bitPCは「Driver\_x86」の それぞれのフォルダを選択して「OK」をクリックして下さい。



⑥元の画面に戻ったら「次へ」ボタンをクリックして下さい。自動的にインストールが開始されます。途中でインストール承認のウィンドウが表示されたら、インストールするように選択して下さい。



⑦インストールが完了したら「閉じる」ボタンでウィンドウを 閉じて下さい。



⑧これでカメラドライバーのインストールは完了です。続いて次ページのセットアップ方法3を参照して 操作を行って下さい。

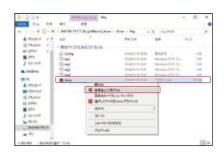


### 300 万画素 USB カメラ GR300BCM3 セットアップ方法3

デバイスマネージャーからのインストールが正常に完了したら、次にレジストリ登録を行います。 CD のドライブを開き、CD の [Driver] フォルダ内の [Reg] フォルダを開いて下さい。



『Setup.exe』を右クリックして『管理者として実行』を選択して下さい。



実行すると2回メッセージが表示されます。



それぞれ OK でメッセージを閉じて下さい。

セットアップが終わると下記のようなメッセージが表示されることがあります。



『このプログラムは正しくインストールされました』を選択して下さい。

以上でカメラドライバのインストールは完了です。 続いて次ページのビューアソフトインストールをして下さい。



## ビューアソフトインストール方法

USB カメラの映像を見るために標準のビューアソフトウェアをインストールします。 まず赤色の盤面の CD をセットして、[Setup.exe] を実行して下さい。



言語の選択をして『OK』をクリックして下さい。



ウィザードに従って進めていき、インストールする準備ができた旨の画面になったら 『インストール』をクリックして下さい。



インストールが完了したら、『完了』をクリックしてウィザードを終了して下さい。



正常にインストールが完了するとデスクトップ上に『MeasureS』のアイコンが出来ます。



カメラをつないでいる状態でアイコンをダブルクリックすると ソフトウェアが立ち上がります。

[Select Device] では『GR300W』を選択して OK を押して下さい。



カメラをはじめて使用する場合は次ページのスタートアップ設定を 行って下さい。

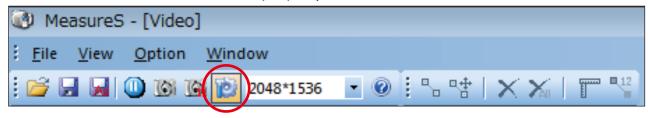
またソフトウェアの使用方法は CD の中の取扱説明書をご参照下さい。



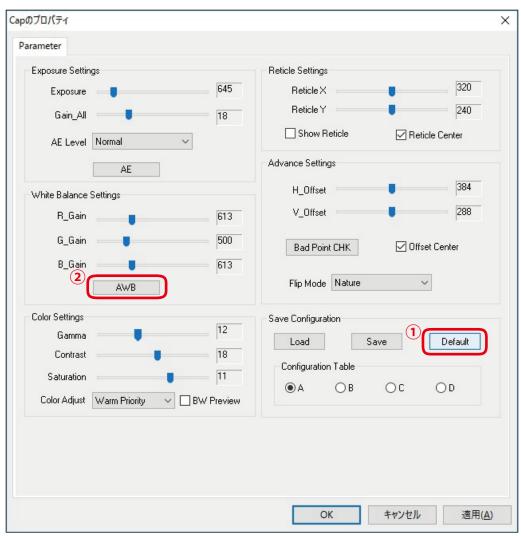
### 300 万画素 USB カメラ スタートアップ設定

USB カメラをビューアソフト MeasureS で起動した後に以下の手順で初期設定をすると映像を綺麗な色で観察することが出来ます。

まずアプリケーションの左上の『video property』をクリックして下さい。



カメラプロパティが開くので、最初に右下の①『Default』をクリックして下さい。



続いて映像に白色又は薄灰色の対象物を映し出して②『AWB』をクリックして下さい。 これで色の調整は完了です。

同じ環境下や同じ LED を使用している場合には都度、色の調整をかける必要はありません。 色味の違う LED を使用する場合等にはその LED 下での色調整をオススメします。 再度色調整をかける場合には②『AWB』を押すことで色の再調整が出来ます。

プロパティでは他にも『Exposure Settings』で明るさの調整、『Color Settings』で色味の調整『Retticle Settings』で任意線の表示、『Advance Settings』で映像の反転が出来ます。 また『Save Configration』 で A~D の 4 種類の設定を記憶することも出来ます。